

## 新製品紹介

# InfraSpec NR800 フーリエ変換形近赤外 分光分析計

InfraSpecNR800は新開発の干渉計と検出器により，“高分解能・高S/N比・広測定波長域”測定を実現しています。

NR800は、プロセス用現場設置形とラボ設置用デスクトップ形の両タイプをラインアップしており、ラボでのルーチン分析から各種プロセスにおける性状・成分濃度のオンラインリアルタイム連続多項目同時測定まで、お客様のニーズに幅広く、的確にお応えします。また、ラボ・プロセスの検量線一元管理、要員教育・予備部品在庫の削減等による運用・メンテナンス費用の削減にも貢献します。



防爆タイプ現場設置形(NR805JG形)



デスクトップ形(NR801JL形\*)

\*パソコンシステムは含まれません。別途ご用意下さい。

### [主な特長]

倍音領域から結合音領域まで幅広いアプリケーションが可能(新開発干渉計と検出器を装備)

- ・高分解能(最高 $4\text{ cm}^{-1}$ 、設定可変)
- ・高S/N比：2250:1(RMS, $4\text{ cm}^{-1}$ , 4100~4200 $\text{ cm}^{-1}$ , 1秒)
- ・広測定波長域：900~2500 nm(11000~4000 $\text{ cm}^{-1}$ )  
耐環境性、耐久性、信頼性を高めたフーリエ変換方式
- ・耐振性が高く、摺動部の無いユニークな干渉計
- ・可動部の無いマルチチャネル(最多4チャネル)  
ラボとプロセス間の検量線移植が可能
- ・用途に合わせたシステム構築が可能
- ・内圧防爆(Expd B+H<sub>2</sub> T5)を用意
- ・アウトライヤ検知機能、自己診断機能を標準装備

### [主な仕様]

分析計本体(NR801JL/NR801JG/NR805JG形)

測定方式：透過吸収

測定対象：液体

光源：ハロゲンランプ

検出器：InGaAs(使用波長範囲：900~2500 nm)

波長スキャン範囲：900~2,100 nmまたは900~2,500 nm

分解能： $4\text{ cm}^{-1}$ / $8\text{ cm}^{-1}$ / $16\text{ cm}^{-1}$ / $32\text{ cm}^{-1}$ / $64\text{ cm}^{-1}$ 可変

波長再現性： $0.007\text{ cm}^{-1}$

波長確度： $0.04\text{ cm}^{-1}$

問い合わせ先：プロダクト事業部

環境機器営業部プロダクトGr. 塙 正弘

TEL : 0422-52-6316

FAX : 0422-52-6552

### オンラインシステム構成例

